

イクネスしばた サポータークラブ通信 VOL.18

発行／2021年3月31日 発行者／イクネスしばたサポータークラブ事務局 〒957-0055 新発田市諏訪町1丁目2番12号

「今できること」を着実に取り組んだ1年

イクネスしばたサポータークラブ研修会 「人生を豊かにするサポーター活動のすすめ」を開催しました

令和3年2月3日（水）松原伸直氏を講師にお招きして研修会を開催しました。28名の参加者には、手指の消毒、マスク着用等感染防止に留意していただきました。

はじめに庭山館長の挨拶があり、その後、テーマに沿って講演が始まりました。

テーマにもある人生を図書館に置き換えて考えてみてもおもしろいという発想もあり合点しました。今後、目標とするものを4つ掲げました。“みんなが元気をだすこと”“特異な活動を見つけること”“楽しく始める活動を見つけること”“素敵な友人を見つけること”これらがボランティアを楽しく、長く続けていける秘訣なのかと思いました。

続いて「ボランティアとは何か」を質疑応答形式で参加者全員で考えていきました。皆さん模範解答が多かったようです。

現実はどうでしょうか。ボランティアで大切なことは、三方両得の精神だと思います。これは、周りに迷惑をかけないということです。

私たちボランティアはもう一度基本に立ち返り4つの原則を守っているか自身に問うことを忘れてはいけません。これからは誇りをもって活動しようと思います。

【4つの原則】・・・自主性、社会性、無償性、創造性

イクネスしばたサポータークラブ研修会

人生を豊かにする
サポーター活動の
すすめ

講師 公益社団法人日本図書館協会
認定司書 第2028号
元 新潟市立新津図書館長
松原 伸直 氏

日程 2021年 2月3日（水）

時間 13:30～15:00

会場 新発田駅前複合施設 1階 多目的室1

対象 イクネスしばたサポータークラブ会員

▲会員向けチラシ抜粋



▲研修の様子

図書館利用者友の会の活動を紹介します

図書館部会 図書館利用者友の会
高橋 則子

友の会は大きく分けて4つの活動に参加しています。

①返却された本の配架や修理を月5回交替で従事。

②市民の方を対象に「ビブリバトル」を毎年2回開催、今年度新たに「はじめての読書会」を開催しました。サポータークラブ会員の協力で事前研修会を行い、本番は大勢の方から「楽しかった」という感想をいただき、次回開催へ励みになりました。紹介本を図書館の展示棚に掲示し、貸出も順調で、利用者の方の本への関心の深さも窺えました。

③「友の会だより」を3回発行しました。

④その他、他団体との連携協力として、イクネスや図書館で行われることに積極的に参加することを楽しんでいます。

公共の場での活動という責任とともに「できることを、できるひとが、できるときに」をモットーにお互いに協調し成長していくことを心がけています。



▲返却本の配架作業の様子

切り花でイクネスに華やぎを

新型コロナウイルスの影響で販売が落ち込んだ花き農家の需要を応援しようと新発田市が季節の切り花を買い上げ令和2年7月から市内の公共施設などで展示を始めました。イクネスしばたにもユリ、カーネーション、チューリップと色とりどりの花がサポーターにより1階フロアに飾られました。訪れた人たちの目を楽しませ、優しい香りと色合いに癒された展示は、12月で終了となりましたが、一足早い春が来たように感じられたひと時でした。



今年度の活動を振り返って

サポータークラブ代表 神田 良子

日ごろよりサポーター活動へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため緊急事態宣言が発令され総会開催が中止となり、書面決議という事態になりました。

春先はイクネスしばたも休館になり不安な日々でしたが鎮静化が見え始めた6月末ごろから、ようやく活動が再開されました。各部会によるイベントの取り組みをはじめ12月にはサポータークラブによるクリスマスイベントも開催することができました。今後は、細心の注意を払いながら会員の皆様が健康で活躍できることを願っています。

図書館部会 宇賀村 由美子

“コロナ、コロナ”で終わった一年でしたが、まだまだこの緊張感が続いたまま新年度を迎えることになりました。そんな中でも図書館利用者が激減もせず、小規模ながらも諸行事をこなしてこれたことに、安堵感を覚えています。

今年度、図書館部会で二つの研修会を開きました。そしてその二つの研修会でのテーマは「楽しくボランティアをやる」「楽しみながら絵本に親しもう」でした。期せずしてたどり着いた同じテーマで、これからも無理をせず、楽しくボランティア活動が続けていけたらと思っています。

キッチンスタジオ部会 広瀬 あゆみ

今年度はコロナ禍により計画通りの活動ができないながらも、市主催の料理講習会のサポートに加え、部内研修会、キッチンの大掃除、クリスマスイベントへの参加を実施しました。部内講習会では、新しいサポーターメンバーとわきあいあいとキッチン内の使用確認が出来ました。クリスマスイベントでは、市販のお菓子で作るパーティレシピの配布をしました。

来年度も、コロナ前の生活へは戻れないながらも、イクネス利用者に楽しい提案をしていけたらと思います。

総合活動部会 波多野 利和

今年度も館内デコレーションと館内入り口付近のお花の育成を頑張りました。

館内デコレーションは季節感のある物にしようと心掛けました。特に館内入口のデコレーションを見た方から「カワイイですね」とのお言葉をいただき、感謝です。

お花は夏の異常気象による水不足で何度も枯れる寸前までいきましたが、その都度メンバーが水やりを頑張って守りきました。その花を見た方から「キレイですね」とのお言葉をいただき、感動です。

来館者の方から、私たちの館内デコレーションとお花に対して温かいお言葉をいただいたので、次年度も頑張ります。

こどもセンター部会 渡辺 喜巳夫

こどもセンター部会の今年のメイン活動は、「きらきら誕生会」「あかちゃんひろば」の色々なお手伝い。そして、壊れたおもちゃを修理する「おもちゃ病院」でした。

どちらも長く活動されていて、沢山の親子さんに喜んで頂いている素晴らしいものだと思います。ここをお借りして活動に感謝致します。

こどもセンター部会は、色んな分野の方の集合体です。一緒に活動はしていませんが、イクネスを通して沢山の方の笑顔に応援して行きたいという気持ちは一緒だと思っています。

来年度も、こどもセンター部会をよろしく願い致します。